

SCHOTT
glass made of ideas

SCHOTT

行動規範

バージョン3.1 | 2023年6月

従業員各位

当社の創設者であるOtto SchottとErnst Abbelは、責任感を当社の企業文化の一部としました。当社の長期戦略は、従業員とその家族、社会と科学、そして環境を考慮した責任あるコーポレートガバナンスに基づいています。

130年以上経った今でも、私たちは責任ある行動で信頼を作り出すことを願っています。なぜなら、ビジネスパートナーが当社に寄せる信頼は、私たちの最も貴重な資産だからです。この信頼を守るには、常に誠実さと正直さを持って行動するしかありません。

開拓精神、
責任ある行動、
一丸となる。

ガイドラインとして機能しています。この行動規範は、すべての行動においてこの価値観を実践し、日常業務における重大な状況で正しい判断を下すために役立ちます。

私たちは皆、自分の行動を通じてSCHOTTにおける日々のやり取りを形作っています。当社の行動規範および適用されるすべての法律および規制を遵守することにより、当社の成功と評判を確実なものできます。したがって、私たち全員が共に責任を負い、この規範に含まれる価値観に常に従ってSCHOTTで行動していきましょう。

特に、新技術、競争の激化、グローバルな社会問題や気候問題といった今日の課題があるため、国際的に事業を展開するテクノロジー企業として、統一した行動原則を定義することが重要です。そのため、2010年からSCHOTT行動規範が規定されており、責任ある適切な行動のための

皆様のご協力に感謝いたします。

SCHOTT取締役会



Dr. Jens Schulte

取締役
経営委員会
2016年より

Dr. Heinz Kaiser

取締役
経営委員会
2016年より

Dr. Andrea Frenzel

取締役
経営委員会
2023年より

Dr. Frank Heinrich

取締役会長
経営委員会
兼労務担当取締役
2013年以降

行動規範は私たちの責任を定義

	互いに接する際の責任..... 6
	適切な行動..... 6
	敬意、正直さ、誠実さ..... 6
	認識とコンプライアンス..... 6
	人類に対する責任..... 7
	従業員の権利..... 7
	表現の自由..... 7
	報酬と労働時間..... 7
	従業員の能力開発と差別禁止..... 8
	児童労働および強制労働の禁止..... 8
	健康と安全..... 9
	責任あるサプライチェーンの促進..... 9
	環境に対する責任..... 10
	ビジネスパートナーとしての責任..... 11
	公正な競争..... 11
	不正腐敗行為の防止..... 11
	利益相反..... 12
	マネーロンダリングおよびテロ資金調達との戦い..... 12
	輸出管理および税関..... 13
	製品のコンプライアンス..... 13
	情報に対する責任..... 14
	プライバシー..... 14
	情報保護..... 14
	サイバーセキュリティ..... 14
	コンプライアンスに対する責任..... 15
	ビジネスパートナーの責任..... 16
	範囲と履行..... 16
	連絡先と詳細情報..... 17



前文



常に誠実に行動することで、SCHOTTに対する信頼を共同で高めていくことが、私たちの責任です。

Dr. Frank Heinrich,
SCHOTT AGの取締役会会長

カールツァイス財団の重要な目標のひとつは、財団の企業およびその子会社が特別な社会的責任を引き受けることです。1884年の会社設立以来、そしてその後はカールツァイス財団の企業として、SCHOTT AGは、人類と環境に対する社会的責任を自社の行動とその行動と結果の指針とすることに尽力してきました。

この点で、SCHOTT行動規範は当社の日常業務における重要な原則を定義しています。SCHOTT行動規範は、SCHOTTの価値観や適用される法律と規制に加え、国連グローバルコンパクトの原則にも基づきます。

したがって、私たちは、人権の保護、持続可能で公正なビジネス慣行の維持、従業員の権利の尊重、差別、贈収賄、不正腐敗行為との戦いにおける明確な姿勢を取り、公正な競争の提唱に取り組んでいます。

その際、私たちの行動が経済的、社会的、環境的な影響に与える責任を自覚しています。

互いに接する際の責任



当社の価値観と原則に沿って正しいことを行う

当社はお互いを尊重し合う文化を推進します

適切な行動

適用されるすべての法律や規制を遵守することは、SCHOTTの基本原則です。すべての従業員は、SCHOTT行動規範および適用される会社規則を遵守する必要があります。違反は例外なく避ける必要があり、SCHOTTは違反に対して組織的な調査、説明、制裁を行います。

敬意、正直さ、誠実さ

SCHOTTにおける私たちの行動は、普遍的に適用される価値観と原則、特に敬意、正直さ、誠実さに基づいています。

SCHOTTは、評判の良い、広く認知されているビジネス慣行に従います。その際、従業員やビジネスパートナーに対する意思決定は、事実に基づいた客観的な考察のみに基づいて行います。

認識とコンプライアンス

すべての従業員は、当社の行動規範の原則を遵守する責任を負っています。

マネージャーは、常に従業員にとって信頼できる窓口として行動します。さらにマネージャーはその管理責任の一環として、従業員があらゆる状況下でいつでも、適用される法律や規制、SCHOTT行動規範、およびSCHOTTの規則を遵守することを徹底させるものとします。

人類に対する責任



SCHOTTは、国連の国際人権憲章に従って人権を尊重します。これに関連して、私たちは国際的に認められた労働基準と社会基準の遵守に努めています。当社の目標は、すべての従業員を平等に評価し、個々の潜在能力を発揮できるよう支援することです。

従業員の権利

結社の自由、集会の自由、団体交渉に関する従業員の権利は、それぞれの国で法的に許容され、可能である限りにおいて、認められ、尊重されます。従業員組織や労働組合のメンバーが優遇されることも、不利になることもありません。

表現の自由

すべての従業員の言論の自由および表現の自由は、保護され、擁護されます。

報酬と労働時間

SCHOTTは、報酬に関して適用される法律や規制を遵守し、従業員に適切な報酬が支払われるようにします。私たちは、世界中で適用される安全規制および労働時間に関する規制を遵守します。



当社は企業戦略の一環として個性と従業員の権利を促進します

従業員の能力開発と差別禁止

SCHOTTでは、人、文化、意見、考え方の違いを尊重し、歓迎します。そのため、性別の混在した学際的かつ異文化的な成功チームの形成を要求し、奨励しています。私たちは、従業員全員が一体感を感じられるような多様性のあるグローバルな文化を構築することに尽力しています。

したがってSCHOTTでは、いかなる状況においても、いかなる形態の差別、ハラスメント、侮辱も容認されません。

すべての従業員は、マネージャーや同僚から公正で礼儀正しく、敬意を持って扱われる権利を有しています。したがって、私たちはすべての従業員が他者の個人の領域と個人的権利を尊重することを期待します。セクシャルハラスメント、いじめ、差別、侮辱は容認されず、労働法のもとで結果を刈り取ることとなります。



すべての人に平等な機会 –
寛容な文化を創造します

児童労働および強制労働の禁止

何人も、自分の意思に反して労働や雇用を強要されてはなりません。

SCHOTTは、国際労働機関(ILO)の基準に従って児童労働の禁止を遵守し、いかなる形態の児童労働、強制労働、奴隷制や奴隷制に類似する慣行、人身売買、および違法行為の使用、調達、申し出を拒否します。



職場における従業員の健康
と安全はSCHOTTの最優
先事項です

健康と安全

すべての事業活動において、またサプライヤーとの密接な協力のもと、当社は高い安全衛生基準を維持し、従業員、ビジネスパートナー、その他のステークホルダーの信頼を保ちます。これに関連して、当社では従業員の健康、実績、労働安全を継続的に改善するための幅広い取り組みを行っています。

SCHOTTは、事故や怪我の防止に継続的に取り組んでいます。さらに、化学的、物理的、生物学的物質への曝露を回避するための保護対策も講じています。

私たちは、適用される法律や規制を確実に遵守するだけでなく、すべての個人がリスクを最小限に抑え、安全な作業慣行を促進する責任があると感じられるような企業文化を作り上げています。これには、労働安全を確保し、リスク感受性を高め、安全意識を向上させるための定期的な従業員トレーニングも含まれます。

責任あるサプライチェーンの促進

経済協力開発機構(OECD)の指導原則に従い、SCHOTTでは、武力紛争の資金源となったり、鉱山労働者の人権を侵害するような紛争地域や高リスク地域からの鉱物を調達しないことを保証しています。

環境に対する責任



2030年までの気候中立を目指し持続可能な解決策に取り組んでいます



環境保護と天然資源の保全是、SCHOTTIにとって優先度の高い企業目標です。

これは、社会的責任の問題でもあります。資源が急速に減少し、環境が深刻な危機にさらされている現在、私たちはエネルギー集約型の素材を未来に適合させる方法を見出したいと考えています。

そこで私たちは、気候変動を考慮して、「2030年までに気候中立を実現する」という戦略的目標を設定しました。

気候中立への道のりで、「回避 - 削減 - 相殺」の原則に従って行動します。当社では、この原則に基づき、4つの分野で行動計画を立てて取り組んでいます。それらは、「技術革新」「エネルギー効率の向上」「グリーン電力への切り替え」「残る排出量のオフセット」です。

気候中立という目標に加え、SCHOTTIは、土地、森林、水などの天然資源の保護にも取り組んでいます。これは、廃棄物の量、水の消費量、騒音、および大気、水、土壌への排出量を削減することによって達成されます。

ビジネスパートナーとしての責任



私たちは競争に勝ちたい
ですが常に公正な手段で
そうします

不正腐敗行為の可能性
を排除

SCHOTTの企業活動や行動を決定し、導くSCHOTTの価値観に従い、私たちは常に誠実なビジネスパートナーとして行動し、イノベーションを推進し、お客様のために価値を創造します。

公正な競争

すべての従業員は、公正な競争のルールを遵守する義務があります。競合他社と競争を阻害する契約を結ぶことはできません。特に、義務的な価格の設定、提案の調整、生産量や割当の制限や設定、顧客や市場の分割は禁止されています。

原則として、市場に影響を与えうる非公開情報を競合他社と交換することも禁止されています。

不正腐敗行為の防止

SCHOTTでは、いかなる形態の不正腐敗行為も容認されません。これは、個人、企業、当局、その他の機関に適用されます。

象徴的な価値を超え、合理的な限度を超えた招待、贈答品、その他の便宜は、丁寧に、しかし毅然として辞退する必要があります。

受注やコンサルティング契約は、公務員、従業員、ビジネスパートナー、またはその親族やビジネス関連者に不当な便宜を図るための手段として使用することはできません。SCHOTTのために、またはSCHOTTを代表してサービスを提供する者に支払われる報酬は、公正で、提供されるサービスに比例し、正当なサービスに対してのみ支払われるものでなければなりません。





SCHOTTの利益と個人の利益を慎重に比較検討します

利益相反

いかなる従業員も、SCHOTTの正当な利益と相反する自身の事業活動や個人的な利益を追求してはなりません。

特に、従業員がSCHOTTのビジネスパートナーやその従業員と私的(ビジネス)関係を維持している場合、または従業員自身がSCHOTTとビジネス関係を維持する企業の株式を保有している場合、利益相反が生じる可能性があります。

SCHOTTの従業員は、SCHOTTと競合する企業で働いたり、その企業を経営したり、SCHOTTと競合する活動をしたりできません。

マネーロンダリングおよびテロ資金調達との戦い

制裁を遵守しマネーロンダリングとテロ資金調達の撲滅を支援します

SCHOTTは、マネーロンダリングおよびテロ資金調達防止に関する法律および規制を遵守し、合法的なソースからリソースを得ている、信頼できる、事前に審査されたビジネスパートナーのみと事業活動を行います。

輸出管理および税関

SCHOTTIは、事業を行うすべての国で適用されるすべての輸出管理および関税規則を遵守します。商品、サービス、ソフトウェア、または技術の輸出入に携わるすべての従業員は、これらの規制を遵守する必要があります。



私たちは、革新と勇気と専門知識によって、
高品質の製品を支持します

製品のコンプライアンス

SCHOTTIは、革新的で高品質な製品を製造します。したがって、製品に適用される法律や規制を遵守し、お客様の品質要求事項に適合していることは、当社にとって当然のことです。

環境に配慮した設計、技術的安全性、健康保護は、製品開発の早い段階から確定している目標です。

すべての市場参加者に対するこの責任を常に果たすSCHOTTIに、すべての従業員は、専門知識、勇気、オープンな姿勢を通して貢献しています。

情報に対する責任



デジタル社会において、あらゆる種類の情報を責任を持って取り扱うことは、私たちの事業活動にとって不可欠な要素です。

プライバシー

SCHOTTは、特定された明示的かつ正当な目的のために必要な範囲でのみ、個人情報を収集、処理、または使用します。また、個人情報は、最新の技術に基づいて保存され、安全な通信手段を用いて、法律に準拠した方法でのみ送信されます。

データの使用はデータ主体にとって透明性のあるもので、データ主体の情報に対する権利、および該当する場合は異議、ブロック、削除に関する権利は保護されます。

情報保護

ビジネスパートナーの情報を含め、SCHOTTの社内情報と企業秘密を保護することは、SCHOTTの成功と存続にとって非常に重要です。

セキュリティに配慮した情報の取り扱いのために、組織的、技術的、法的な保護対策が実施されています。すべての従業員は、SCHOTTにおける適切なレベルの情報保護を確保するため、各自の責任範囲においてこれらの対策を遵守する必要があります。

サイバーセキュリティ

ITの脅威が絶えず変化する環境では、コンピュータシステムおよびネットワーク、ならびにそれらに保存されている情報の機密性、可用性、整合性を維持することが非常に重要です。SCHOTTでは、ISO 27001の要件に基づいて対策を実施しています。これらを効果的に行うには、すべての従業員がセキュリティを意識した行動を通じて、ITセキュリティに積極的に貢献する必要があります。

成功の原動力となる知識を保護します



コンプライアンスに対する責任



問題を見つけたら、声を上げてください。
よくわからない場合は、お尋ねください。
そのために私たちはここにいます。



自分の行動や第三者の行動が、適用される法律や規制、SCHOTT行動規範、または他の企業規則に準拠しているかどうか疑問がある場合は、マネージャー、所属部門のコンプライアンス担当者、またはSCHOTTのコンプライアンスオフィスに相談してください。

また、SCHOTTインテグリティヘルプラインから、コンプライアンス違反の可能性がある事柄を報告することができます。秘密は守られます。この情報は、外部の信頼できる人物(いわゆるオンブズパーソン)を介して、または電子的にコンプライアンスオフィスに伝えられます。あなたの身元は、あなたが明示的に同意した場合にのみ、コンプライアンスオフィスに開示されます。

ビジネスパートナーの責任



SCHOTTは、それ自体に対する意欲的な目標をこの行動規範で掲げていますが、ビジネスパートナーにも同じことを期待しています。特に、当社のサプライヤーに対して、これらの目標に向けて努力し、協力してサステナビリティの実績を向上させることに取り組んでいます。

範囲と履行

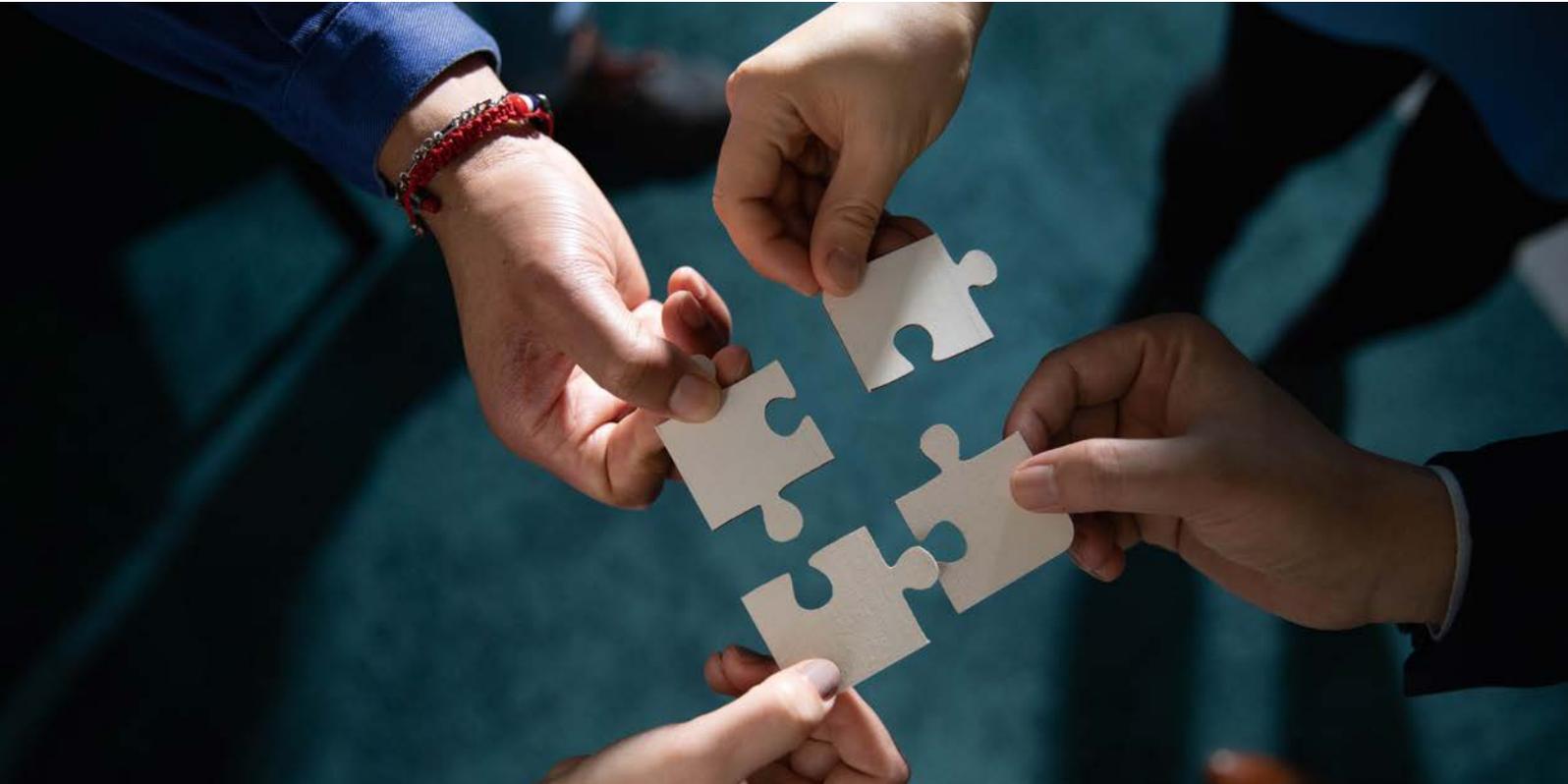


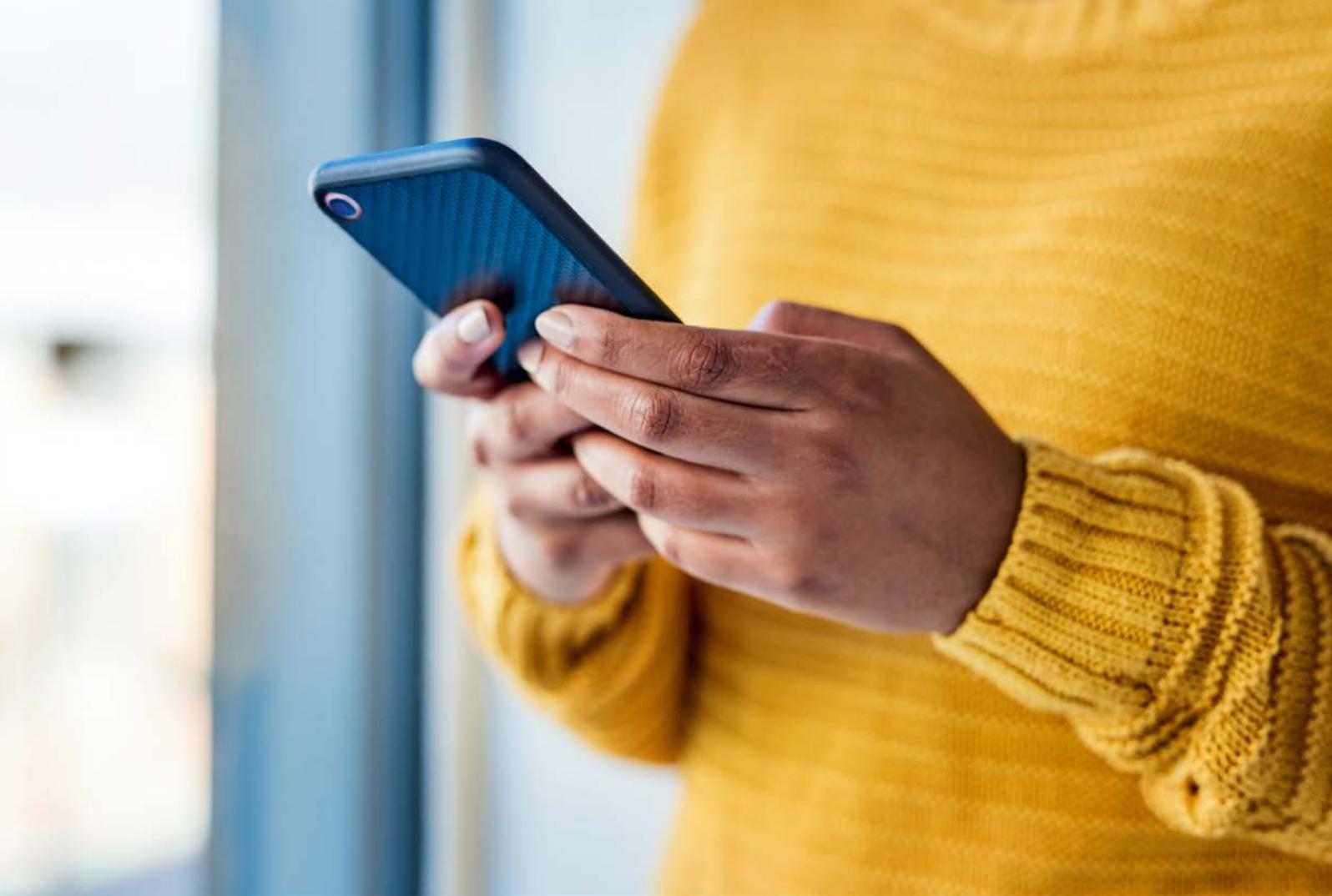
この行動規範は、SCHOTTの世界中のすべての従業員に適用されます。グループ内の規則および規制は、本行動規範に記載されている基本原則と矛盾しない限り、本行動規範をさらに詳細に規定することができます。

SCHOTTは責任ある企業として、上記の原則が確実に守られ、遵守されるよう積極的に取り組んでいます。

本行動規範は、改訂の必要性がないか、コンプライアンスオフィスによって定期的に見直されます。変更は、SCHOTT AGの取締役会によって承認される必要があります。

SCHOTTはこの行動規範の遵守状況を定期的に監視します。





連絡先と詳細情報



懸念事項については上司またはコンプライアンスオフィスに相談してください



電子メールの送信先:
compliance.office@schott.com



違反はインテグリティヘルプラインを通じて報告してください



詳細については、こちらをご覧ください。







schott.com

SCHOTT AG, Hattenbergstrasse 10, 55122 Mainz, Germany
Phone +49 (0)6131/66-0